

第15回学校評価・自己点検の実施について

慶應義塾普通部

2022年度分の学校評価・自己点検について、2023年3月に以下の方法で実施した。

学校教育活動を14項目に分類し、各教職員がその活動内容に直接関係する項目の自己評価を行った。項目13については保健室、項目14については事務室・用務員室もにが評価を行った。14の大項目のほか専任教員には、学校運営に関して気になる点を任意で記述することを求めた。

「自己点検シート」として評価項目を列挙したシートを各教職員へ3月17日に配信し、評価期間は3月24日までの8日間とした。自己点検シート回収率は46名/46名中=100.0%（事務、用務、保健室を含む）であった。

達成度の評価は、14項目（設問数61）の数値化（4～1）された平均を評価A～Dに置き換えた指標である。平均値が3.0以上をA、2.5以上3.0未満をB、2.0以上2.5未満をC、2.0未満をDとした。

以下の表は、2022年度の結果を2021年度・2020年度と比較したものである。

	評価項目	内 容	2020	2021	2022年度	
1	教育目標	教育目標への理解、取り組みは適切か	2.9	3.0	2.8	B
2	教育課程等	教育内容、計画、実施は適切か	3.0	3.0	3.0	A
3	学習指導	教科指導方法、指導体制、指導時の感染症対策は適切か	3.1	3.2	3.2	A
4	学級指導	学級内における生徒指導、感染症対策は適切か	3.4	3.3	3.2	A
5	生徒指導	問題行動、トラブル対応は適切か	3.1	3.2	3.2	A
6	部会活動	部会内の運営、安全管理、生徒指導、感染症対策は適切か	3.3	3.2	3.2	A
7	進路（進級、進学指導）	進路指導は適切か	2.9	3.0	2.8	B
8	安全管理	危機管理への対応、対策は適切か	3.0	2.9	2.9	B
9	組織運営	校務分掌、教職員との連携、個人情報管理などは適切か	2.7	2.8	2.8	B
10	教育環境整備 施設・設備	教育環境は安全かつ効率的に運営しているか	3.1	3.2	3.3	A
11	学校評価（自己評価および学校関係者評価等）	生徒、保護者等からの意見、要望への対応は適切か	3.0	3.1	3.1	A
12	学校に関する情報公開および学校・家庭・地域の連携協力	情報公開や家庭、地域との連携は適切か	2.9	2.9	2.9	B
13	保健管理	保健体制は適切か	2.9	3.3	2.8	B
14	教員、事務職員、用務員等の連携	教職員の連携協力は適切か	3.0	3.5	3.1	A